

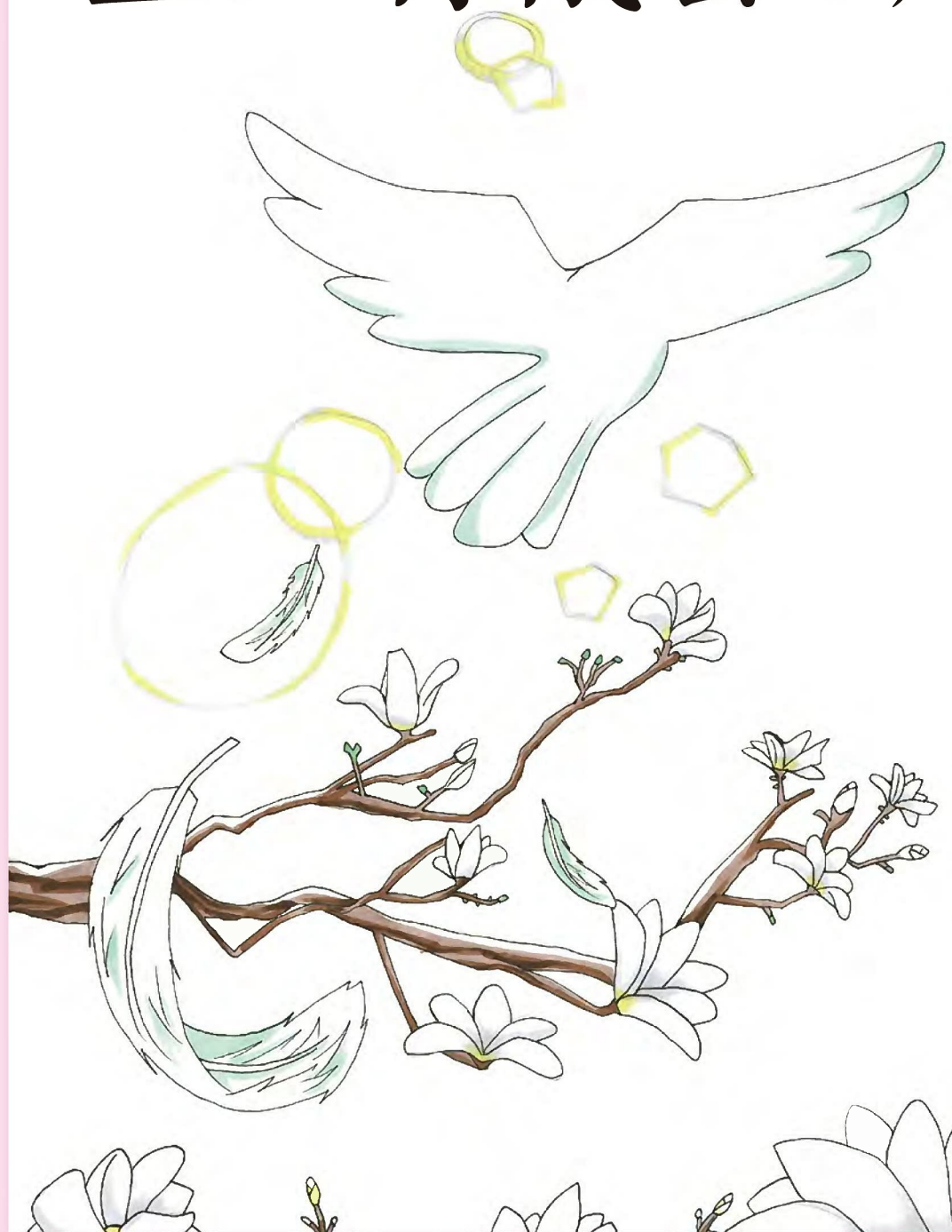
こんにちは

豊丘村議会です

2025 Vol. 111



3月定例会
令和7年4月20日



とよおかの春

―鳥のはばたきとこぶしの開花―

(村章と村花よりイメージしました)
豊丘中学校美術部 林莉央さん画

★3月定例会の様子をお知らせします

7年度注目の3事業	2～3ページ
7年度予算の概要と事業を紹介	4～5ページ
臨時議会・専決処分・指定管理等	6ページ
6年度一般会計補正予算	7ページ
委員会付託議案の審議	8ページ
議案等一覧と採決結果	9ページ

常任委員会報告	10～11ページ
村の考えを問う 一般質問に7人が登壇 ...	12～19ページ
北部事務組合・北部ブロックの様子/議会は今 ...	20ページ
村内みてある記/議会からのお知らせ	21ページ
みんなのページ・編集後記	22ページ

とよおかネットワーク・ホーム

検索



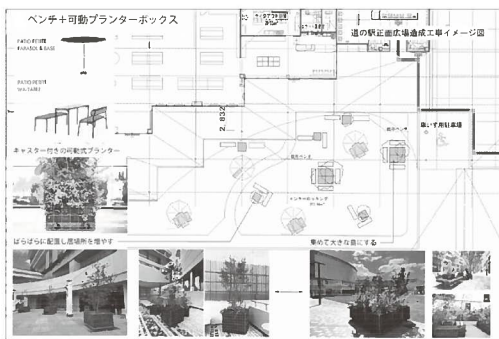
←本会議の動画は
こちらから！



道の駅正面広場造成工事に1,000万円 緑地を全面舗装 ほか

■事業の目的

「きらら」手前の5字路のある緑地は踏圧で枯れ、雨でぬかるみ、晴れば埃が舞う。雑草の除草作業や店内の清掃も負担に。舗装広場として休憩やイベントスペースとして活用することで来場者の利便性と運営者の負担軽減、更なる賑わいにつながる。



道の駅正面広場造成工事イメージ図 (案)

今後の道の駅
工事は冬期を予定。その間に意見を聞き、計画案を周知しながら進めていく方法を検討する。

- ・管理している者の声に従うべき。
 - ・管理できるような芝に替える方がいい。
 - ・キャスト式プランターの管理実績調査が必要。
 - ・植樹については、地元との当初の協定を確認する必要がある。
- 議員からの主な意見
- ・年間の管理費に匹敵する工事が必要か。
 - ・カラーアスファルト舗装とするのも良いと思う。
 - ・看板施設であり、舗装のグレードはある程度は必要で案は妥当。
 - ・酷暑の夏、今は反射熱を吸収しているが、舗装すれば、熱が吸収されず暑くなる。
 - ・訪れる客の声を聞き、運営しやすくすること。
 - ・動線を舗装で確保し、緑を残すべき。

■広場造成工事 (案) の概要

緑地を全面インターロッキングブロック舗装に370㎡≒750万円
パラソル+ベース4基・テーブル4基&ベンチ12基
ネットパレットキャスター式プランターと樹木8基
合計1,000万円の財源は公共施設等維持整備基金からの繰り入れによるもの。

様々な意見があり、3月14日に道の駅特別委員会を開き、詳細な質疑を行った結果、3月21日に議会として「村の看板施設の高額な改修工事であるため、地元住民や利用者等の意見を聞き、事業内容を研究し、執行情を明示していただく」旨の要望書を提出しました。

子育て支援をさらに充実 18歳未満医療費 完全無料化 (福祉医療給付書)

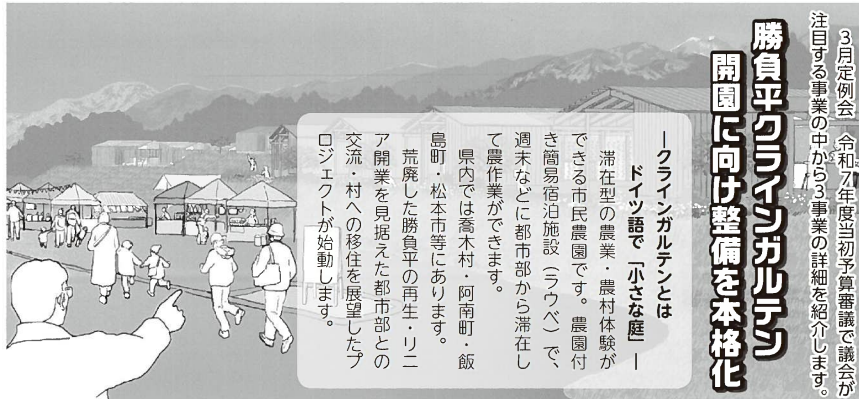
(うち村母窓口負担ゼロ増額は363万2千円)



4月1日から従来の診療報酬明細書等(レセプト)1枚につき300円が無料になります。

このことは、昨年10月女性模範議会にて要望があり、これを受け議会では12月定例会開会日に政策として提言し、今年

4月の実施に向け最終日12月24日には、実施の準備費用(システム改修費等85万円)を補正予算で対応され、この4月から実現できました。新しい受給者証をご確認ください。出生の日から満18歳に達する日以降の3月31日までの間の子どもが対象です。急な発熱やけがなど、子育てには急な出費がかかります。子どもの健康のため、ためらうことなく受診できます。



勝負平のラインガルテン 開園に向け整備を本格化

3月定例会 令和7年度当初予算審議で議会が注目する事業の中から3事業の詳細を紹介します。

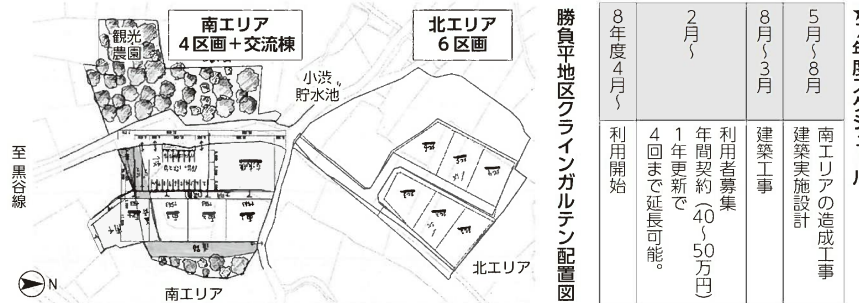
「ラインガルテンとはドイツ語で「小さな庭」滞在型の農業・農村体験ができる市民農園です。農園付き簡易宿泊施設(ツツベ)で週末などに都市部から滞在して農作業ができます。県内では高木村・阿南町・飯島町・松本市等にありません。荒廃した勝負平の再生・リニア開業を見据えた都市部との交流・村への移住を展望したプロジェクトが始動します。

工事請負費など3億2,157万円

用地購入・補償、敷地造成
北エリアに簡易宿泊施設(10坪35㎡)6棟
南エリアの東側に簡易宿泊施設4棟(14坪46㎡)
交流棟1棟(30坪100㎡)建設
各区分画には自家野菜用畑(1a(100㎡)が付属
駐車場造成・園内道路・園地整備(看板・支障木伐採)他
★財源は国の農山漁村振興交付金8,000万円見込み
公共施設等維持整備基金から繰り入れ2億3,000万円の他は一般財源1,000万円による

★これまでの経緯

令和6	令和5	令和1~2	平成24
県営事業にて水道管敷設、勝負平地区北エリアの造成工事(進行中)R7年度国庫補助・農山漁村振興交付金を申請	人・農地プラン懇談会でラインガルテンの方向性を最終決定	県営中山間地総合整備事業で道路を拡幅	勝負平団地の将来を検討する「人・農地プラン」策定の中でラインガルテン構想が出る。



管理運営準備は今年度から

問 小決課金はどう対応するか。
答 受益地から除外してもらった。除外決済金50万円を計上している。
問 指定管理委託先は。答 勝負平地区の地権者・農業委員で構成される小委員会検討。法人格のある河野区の中に運営組織を作ることが良いと考え、河野区と協議中。簡易宿泊施設に滞在し家庭菜園を営む利用者の指導や、交流イベントの企画等を行うこととしている。
問 観光協会の役割は。答 施設の貸借の手続きは移住定住の部署が担う。観光協会はラインガルテンの隣地に今後計画する体験農場の誘客などを担う。
問 全体のマネジメントはどこか。
答 今のところは村が担う予定。

特 に 紹 介 す る 事 業

農地を守る 農業総合振興事業

河野新田集落営農法人設立支援

750万円



法人が農地の利用調整・経営・管理・農作業受託などを行います。

お母さんの健康を支援 母子保健事業

・妊産婦歯科検診委託料
16万5千円(自己負担なし50名分)

24万8千円



・母乳育児相談
・日帰り及び宿泊型産後ケア委託料

人口増対策として 住宅団地造成事業

河野宅地造成測量・設計委託

903万円



・八王子宅地造成測量設計委託
(宅地・上水道・下水道)
約2300坪、20区画前後
・市の沢公営住宅用地測量委託
約560坪、村営住宅5棟前後

外遊びをもっと楽しく 公園整備・維持管理事業

・りんごっ子公園
(遊具改修・駐車場舗装改修)
・かきっ子公園
(ブランコ改修)
・なしっ子公園
(水遊び場に日よけを設置)

8,750万円



外国人材雇用事業所支援事業

外国人材の定着を促進

60万円



補助率50%、上限20万円×3件
外国人材を雇用する事業所が負担する日本語学習の研修等に要した費用の一部を補助します。

分団活動を支援 消防団活動事業

分団本部詰所改修工事(トイレ洋式化・3カ所)(エアコン設置・3カ所)(畳修繕・2カ所)他

761万4千円



消防団と総務産建常任委員会の懇談の中で出された要望を村に提案したものです。

昨年に引き続き、過去最大の
当初予算が計上
されました

51億9,000万円

56億9,000万円



令和7年度豊丘村一般会計当初予算額

《過去最大予算の令和6年度より、更に5億円増額》

・クラインガルテン整備、
村内公園の遊具設置事業が要因

・ふるさと納税6億5,000万円見込む



令和7年度豊丘村特別会計・事業会計

○豊丘村国民健康保険特別会計

5億8,900万円(△400万円)
・生活習慣病予防の取組を強化します

○豊丘村後期高齢者特別会計

9,849万円(+224万円)

○豊丘村介護保険特別会計

8億7,000万円(△1,000万円)
・日常生活の支援、在宅医療と介護の連携、認知症高齢者への支援を計上



○豊丘村水道事業会計

9億8,793万円(△8,499万円)
・管路更新工事の事業量減によるもの

○豊丘村下水道事業会計

5億191万円(+5,241万円)



老朽化した管路を計画的に更新しています

令和7年度 带状疱疹ワクチン定期接種に向けシステム改修

27万5,000円

(3月定例会 補正予算 第10号)

質問 定期接種の対象年齢は？

回答 令和7年～11年度は65歳以上5歳毎に100歳までと、100歳以上の方が対象。



R7年当初予算では80人分の補助金を計上しています

物価高騰対策給付金 1,750万円

(1月31日臨時議会 補正予算9号)

村から送付された確認書を提出すると、4月中旬以降に給付されます。

支給対象は

①住民税非課税世帯に一律3万円

子ども1人につき2万円を加算

②所得税非課税世帯に一律2万円

子ども1人につき2万円を加算

★出生の日から満18歳に達する日以降の3月31日までの間の子どもが対象です。

①は国の交付金・②は県の補助金



6年度一般会計補正予算

令和7年1月臨時議会に1件、3月定例会に2件の一般会計補正予算が上程され、全会致で可決されました。

公共施設維持整備基金に積立ふるさと納税寄付金追加分 歳入5億5千万円

うち 2億5千万円

(3月定例会 補正予算 第10号)

質問 基金の積み立ては計画的なものか。

回答 7年度は村単独の大型事業もある。ふるさと納税の一部2億5千万円を、先々の財政出動に備えて積み立てることにした。

質問 今回の追加で6年度のふるさと納税寄付金は総額15億6千万円だが、その使い道と振り分けは。

回答 返礼品と事務手数料を除いた分の使いみちは特定していない。決算で報告できる。



人口増対策に補助金 400万円 民間賃貸住宅建設

北市場3棟4戸を対象

(3月定例会 補正予算 第11号)

豊丘村民間賃貸住宅建設補助金交付要綱より

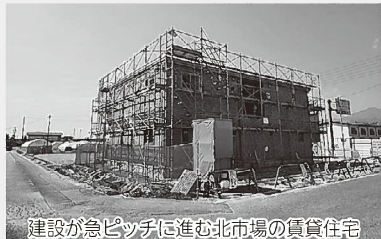
〈目的〉良好な民間賃貸住宅の供給を促進し、豊丘村の人口増につなげる。

〈対象となる住宅と補助金額〉

▶居住目的の賃貸住宅で2戸以上の長屋又は共同住宅

▶専有面積は35㎡/戸以上

▶賃貸住宅を新築する個人または法人に「100万円/戸」または建設費の1/10のうち低い金額を補助。



建設が急ピッチに進む北市場の賃貸住宅

早急に支援策を補正

第1回臨時会・3月定例会

6年度補正予算条例等審査

1月31日 第1回臨時会

△給付金は臨時交付金等に対応 工事是有利な起債を借入れ△
緊急に低所得者世帯への物価高騰対策として、給付金支給関係の補正予算を可決しました。
他に、中央保育園・神稲児童クラブの改修工事等も含まれていました。
また、水道管更新工事2件の工事請負変更契約案件も可決しました。



3月定例会

村道上での車両損傷事故を損害賠償
村道森谷線にてグレーニングが跳ねて車両が損傷。村が責任を認め損害賠償。2月4日に専決処分した報告をうけ、議会は承認しました。



任期満了により人事案件を同意

●副村長の選任
(有効投票数10 賛成6 反対4)

菅沼 康臣氏
選任を同意 再任

●監査委員の選任
(有効投票数10 賛成7 反対3)

原 国氏
選任を同意 新任

任期は 令和7年4月1日～令和11年3月31日まで



中学校上にある「とよテラス」

施設2件の指定管理者を承認しました

▲「交流宿泊施設とよテラス」指定管理者名

NPO法人とよおか総合型地域スポーツクラブ(豊丘村) (スポーツクラブ)

▲「野田平キャンプ場」指定管理者名

株式会社メディアアウオース(京都市) MEDIAS (インターネット関連サービス業)



旧野田平分校を利用したキャンプ場

令和12年3月31日までの5年間よろしくお願ひします。

どちらの施設も、令和2年4月1日～現在まで「指定管理者」として管理運営しています。

3月定例会 提出議案及び請願の採決結果一覧

議案番号	条例・予算名	議決結果	議決月日
承認第1号	損害賠償の額の決定について（専決処分）	承認	3月3日
議案第4号	番号法及び情報通信技術活用推進法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	3月3日
議案第5号	豊丘村長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	3月3日
議案第6号	職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	3月3日
議案第7号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	3月3日
議案第8号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	3月3日
議案第9号	一般職の職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務産建委員会付託、否決	3月19日
議案第10号	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	3月3日
議案第11号	督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決	3月3日
議案第12号	豊丘村家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	3月3日
議案第13号	消防団員退職報償金支給条例の一部を改正する条例の制定について	可決	3月3日
議案第14号	消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	可決	3月3日
議案第15号	令和6年度 豊丘村一般会計補正予算 第10号	予算決算委員会付託、可決	3月19日
議案第16号	令和6年度 豊丘村後期高齢者医療特別会計補正予算 第1号	予算決算委員会付託、可決	3月19日
議案第17号	令和6年度 豊丘村介護保険特別会計補正予算 第4号	予算決算委員会付託、可決	3月19日
議案第18号	令和7年度 豊丘村一般会計予算	予算決算委員会付託、可決	3月19日
議案第19号	令和7年度 豊丘村国民健康保険特別会計予算	予算決算委員会付託、可決	3月19日
議案第20号	令和7年度 豊丘村後期高齢者医療特別会計予算	予算決算委員会付託、可決	3月19日
議案第21号	令和7年度 豊丘村介護保険特別会計予算	予算決算委員会付託、可決	3月19日
議案第22号	令和7年度 豊丘村水道事業会計予算	予算決算委員会付託、可決	3月19日
議案第23号	令和7年度 豊丘村下水道事業会計予算	予算決算委員会付託、可決	3月19日
議案第24号	令和5年度（繰越）防災・安全交付金事業 道路改良工事（佐原線 林原3工区）工事変更請負契約の締結について	可決	3月3日
議案第25号	豊丘村交流宿泊拠点施設の指定管理者の指定について	可決	3月3日
議案第26号	野田平キャンプ場の指定管理者の指定について	可決	3月3日
議案第27号	令和6年度 豊丘村一般会計補正予算 第11号	可決	3月19日
議案第28号	辺地に係る総合整備計画の策定について	可決	3月19日
認定1号	村道路線の変更について	認定	3月19日
同意1号	副村長の選任について	同意	3月3日
同意2号	監査委員の選任について	同意	3月3日
請願1号	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願	総務産建委員会付託、採択	3月19日
発議1号	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の提出について	可決	3月19日

議案9号 旅費規定改正案 否決 職員の理解と十分な協議が必要

3月定例会において総務産建委員会に付託された当案件は、審査の結果不採択となり、本会議においても、委員会報告のとおり否決されました。

■議案の概要

近年の宿泊費の上昇などにより、国家公務員については令和7年度から上限額を定め実費支給とすることとなったため、現在の条例の宿泊地区分を廃止し、16,000円を上限として実費を支給の食卓料については支給の実績が無いため削除するもの。

■主な質疑

質問 日当の考え方は。今回の改正では精算に不利となるのでは。

回答 日当の考え方は50km以下100kmまでは1,000円、100km以上は2,000円、250km以上は2,000円＋加算4,000円としている。

質問 出張先から離れた場所へ宿泊し、移動が必要の場合の旅費精算はどうなるのか。

回答 移動にかかる実費を精算しているが、タクシーなどは必要性がわかる領収書の添付が必要となる。

質問 職員は現行よりも不利となる場合があることを理解しているのか。

回答 職員からは実情に合わず厳しい、との指摘もあり、今回改正を予定した。上限の16,000円は理解していると思うが、実費という点では、理解されているとは言えない。

■討論

反対 ①国にならって改正を行うものだが、職員の理解を深めた中での改定を検討頂

請願1号 最低賃金法改正と中小企業支援拡充を求める意見書 賛成多数で採択

■請願概要

現在の最低賃金法は最低賃金決定の3要素を考慮し地域別に最低賃金額が決められる。最低賃金の引き上げにあたっては、中小企業、小規模事業所に対する支援の抜本的な強化は欠かすことができない。最低賃金の引き上げに対応できる財政

■意見書可決

上・税制上の特別な支援拡充・強化が必要というもの。

■主な質疑

質問 賃金格差が人口一極集中、若者の都市部流出の要因と言っているが、改正することでの程度抑制できる

と考えるのか。

回答 調査の中では賃金の高いところは流入

人口が増加している傾向にある。魅力ある地域を作ることも重要と考えている。

■質問

質問 現在の決定方法（地方最低賃金審議会）が悪いと言っているのか、決定方法はどうする

■回答

回答 地方最賃審議会によって格差が生じてきている。

質問 最低賃金のアツプは農業者へも影響すると考えるがどうか。

■回答

回答 当然影響を与えることである。

■意見

意見 県単位だと財政力により差が生まれる。物価高の中、賃金を上げて行くには政府が支援をし、確立することが重要である。

■意見

意見 現行制度の地方

の審議会は重要な審議会である。現在ある支援策を有効に利用することも重要である。

■討論

反対① 国で決めたものの押しつけより、現在の地方で決めるシステムは残すべき。

賛成① 今回の請願では、全国一律の最低賃金制度とするのを求め、そのための支援策を拡充・強化すること

を国に求めるものである。賛成② 全国どこでも生活に必要な賃金が得られなければ地域課題の人口減少対策に取り

組む土俵に立っていない。国の責任で最低賃金を決め、地域に合った支援策を示すことが重要と考える。

■採決

採決 賛成3 反対2 賛成多数で採択

■本会議

本会議では、賛成・反対討論があり、賛成多数で採択され、意見書も可決された。

—「2月に村内2施設を訪問、3月に高額療養費関係の研修」—
「慈恵園」「はやしの杜」と懇談、福祉現場への理解深める

社会文教委員会

委員長 唐澤 克己

2月6日、村内事業所視察の一環として、午前には児童養護施設慈恵園を、午後に介護老人保健施設はやしの杜を訪問させていただきました。両施設から、事業の現況や、激動期にある今日の社会情勢の中での課題等を、懇切丁寧に説明していただきました。いろいろとお聞きした中で、次の2点が大変深刻であるとの印象を受けました。

①慈恵園では、災害対策として、体育館の耐震改修が急務であること

②はやしの杜では、併設されている地域密着型特別養護老人ホームの更なるサービス向上のために、専用の送迎車両の確保が切実であること

両施設ともに村内に拠点を定めていただいているから長い年月が経過し、村にとりましても、また、地域にとりましても、馴染みの深い重要な役割を担っていただいております。私たち社会文教委員会といたしましても、何とかして両施設の課題ができる限り早期に解決できればとの思いを強くいたしました。

村内の二つの福祉施設を訪ね
それぞれの課題を共有

社会文教委員会では2月6日に村内の福祉施設である慈恵園とはやしの杜を訪問し、それぞれの施設との懇談を通じて福祉をめぐる現状と課題への理解を深めさせていただきました。

また、3月6日には村の担当者に出席をお願いし、今国会で改定が論議されている高額療養費制度に関する村内の状況を説明していただきました。

高額療養費制度はどうなるの

高額療養費制度とは、1カ月（同じ月の1日～末日）の病院などでの窓口負担額が自己負担限度額を超えたときに、その超えた金額が公的医療保険から支給される制度です。自己負担限度額は、年齢（70歳未満が70歳以上か）や所得によって異なります。

政府は、制度の維持を理由に利用者負担上限を引き上げる法案を今国会に提出しましたが、各方面から反対され、3月半ばの時点では改定案は宙に浮いたままです。今後制度がどうなるのか、しばらく注視が必要です。

参考までに、衆議院での審議中に示された制度見直しのイメージをご紹介します。

高額医療費制度の見直しイメージ

			予定通り実施	再検討	
年収区分	現行の上限額 (1カ月、世代ごと)		2025年 8月から	26年 8月から	27年 8月から
約1160万円～	約25万3000円	▶	約29万円	年収区分の 細分化 (計12区分) + 上限額 引き上げ (一部区分)	上限額 引き上げ (一部区分)
約770万円～ 1160万円	約16万7000円	▶	約18万8000円		
約370万円～ 770万円	約8万円	▶	約8万8000円		
～約370万円	5万7600円	▶	6万600円		
住民税 非課税	1万5000～ 3万5400円	▶	1万5400～ 3万6300円	変更なし	

(信濃毎日新聞令和7年3月1日の記事より抜粋)

目安箱、みんなの声ステーション
投稿意見への回答

総務産建委員会

委員長 武田 徹



要望のあった四季の道

中学校への階段（四季の道）

声 階段がきついです！1.5はばみたくない…せめて1はばまたは2はばにしてほしい！

片足に負担がかかるリズムが長く続く階段の上り下りは、確かにつらいと思います。

現場の状況から全面改修は難しいと思われますが、部分改修や落下防止対策なども含めて、生徒の皆さんをはじめ利用される多くの方のご意見をお聞きしながら、安全でより快適な四季の道になるよう村に働きかけていきます。

昨年実施した「目安箱」や、とよおかまつりでの「みんなの声ステーション」に、多くの村民の方から貴重なご意見を頂きました。総務産建委員会所管の事項については、毎月の委員会の中で、現地調査や担当課からのヒアリングを受ける中で、一定の回答がまとまりました。

今会期中の委員会で意見に対するまとめを行いましたので、今回はその一部を報告し、残りは今後の議会だよりの中で報告いたします。

声 自販機を増やしてほしい

一般的には自販機の設置場所は、事業者が採算性を考慮した判断に依ります。村の公共施設内に自販機を増設する具体的な要望があれば、事業者と調整することは可能です。

声 とよおかまつりの他に大きい祭りをしたい。

お祭りが楽しみな気持ちは良くわかります。とよおかまつりは村が700万円余を拠出しており、近隣市町村の中で有名なイベントとして定着しています。

更にお祭りの場を求めるのであれば、村内各地区の夏祭りや近隣市町村のイベントもあるので、参加してみてください。



また、村で実施してほしい企画があれば提案をお願いします。

声 乗客のいないバスの運行を多く見かけます。毎日の乗客数、収入を把握・公開できる運用をされているのでしょうか？

利用状況から損益の状況はどうか？
必要性は理解するが、現在の運用は適切か疑問。より利便性の高い効率的な手段の検討を期待する。(バラムの送迎バスの利用者の方が多い?)

地域公共交通は通学、通勤、買い物、通院など、福祉タクシー制度と併せて交通弱者へのサービスとしての事業であり、買い物に特化した送迎バスとは目的異なります。

月別利用者数などは定例の地域公共交通会議で公表されています。年間利用者数は令和4年度10,076人、令和5年度11,397人です。

通学、通園、高齢者は無料なので、料金収入は月平均3,000円、年間では30,000円程度です。地域公共交通会議でご意見や提案をいただき、保育園バスを通学・通勤バスに統合するなど、必要な運用の見直しをしています。具体的な提案をお待ちしております。





消費者月間に合わせて啓発活動を 年間を通じ啓発できるよう検討する

武田 篤子 議員

質問 4月より、定住自立圏構想の枠組みとして消費生活相談の広域的な対応が行われる。消費者センターの機能がどのように変わるのか。

産業振興課長 県内4箇所の消費生活センターが松本に集約され、飯田のセンターは3月で閉鎖される。飯田市は、運営と圏域内の相談について広域的対応を行う。各町村は、飯田市との連携、住民に対する消費生活相談、啓発活動を行う。

質問 村へ按分される運営費用の50%は令和3～5年度の平均相談実績割ということだが、村内から、何件位の相談があったのか。

産業振興課長 年平均29件弱。村への相談は年平均4件。

質問 村には、消費生活センターにあたるものがあるのか。どの部署で対応しているのか。



商工林務課（11番）で行っています

産業振興課長 産業振興課商工林務係で相談受付を行っている。

質問 村民への消費者啓発や、学校での教育についてどのように行なわれているのか。

産業振興課長 緊急度などによりライブビジョン等を通じて、村民の方へ注意喚起を行っている。令和5年度に「高齢者の消費者トラブル防止」という冊子を全戸配布し啓発を行っている。

教育長 小中学校の学習指導要領では社会科、家庭科の中で消費者教育に関する内容を扱い、また全教育活動を通じて、

て、発達段階に応じた消費者教育を推進するようにしている。

質問 庁舎内にもっと目立つ看板を掲げて身近で相談できる窓口を作ってもいいのではないかと。職員の教育についても、考えてほしい。

産業振興課長 また5月の消費者月間に合わせて啓発活動を行っている。庁舎内の他の案内看板とのバランスを考える中で検討したい。職員研修会を開催していきたい。

消費者月間を重点にして、年間を通じて広報などで啓発活動をしていきたい。

対象年齢以外の方にもワクチン接種の補助を 答 65歳以上全員、補助の対象とする

質問 4月からの带状疱疹ワクチンの定期接種の対象者・経過措置、その人数は。

健康福祉課長 飯田医師会へ委託して個別接種をする。年度内に65歳、70～百歳まで5歳刻み、百歳以上の方。60～64歳で免疫機能障害があり日常生活がほとんど不可能な方。該当者は440人。

質問 ワクチンはどちらを接種予定として計画しているのか、公費補助はどのくらいか。

健康福祉課長 生ワクチン、組み換えワクチンどちらでも選択できる。公費補助は約半額。個人負担は生ワクチン4,000円。組み換えは21,000円（2回分）。

質問 带状疱疹ワクチンについては1回のみ

健康福祉課長 1回の補助か。

質問 希望する方がいる場合、対象年齢以外の方についても補助金を出し、ワクチン接種をしていただきたい。

村長 早期の接種による罹患や重症化、後遺症の予防などの点を考慮して、飯田市同様65歳以上の方も補助の対象にしたい。

質問 わかりやすい带状疱疹のチェックリスト、後遺症を少なくするための医療機関への受診のタイミング、予防する方法などについても広報して欲しい。

健康福祉課長 厚生労働省が作成するチラシなどを活用して、ワクチンの特徴、予防効果、安全性などわかりやすい広報に心がける。

一般質問 — 7人の議員が村政を問う —

(1 日目)

- 武田 篤子** (13 ページ)
 - 消費者月間に合わせて啓発活動を
 - 対象年齢以外の方にもワクチン接種の補助を
- 壬生眞由美** (14 ページ)
 - 『地震が少ない安全な村』の根拠は
 - 村内の住宅耐震化の現状は
 - 村の避難所の耐震化は十分か
- 堀本 文文** (15 ページ)
 - 埼玉県で発生した下水道事故は豊丘村で起きるのか
 - 水道水へのPFAS(ピーファス)の検出状況は
- 前沢 光昭** (16 ページ)
 - 学校給食費・補聴器購入補助はいつから
 - PFASの水質調査の結果は
- 唐澤 健** (17 ページ)
 - いじめに行政的アプローチを
 - 吃音対策は
- 平澤 恒雄** (18 ページ)
 - 2027 年末蛍光灯製造中止にむけ照明器具のLED化を進めねば
 - 各家庭にも3日分の食料備蓄を求めているが
 - マツタケ生産力の向上施策を行うべきでは
- 唐澤 克己** (19 ページ)
 - 村の林業技術者養成構想の進展状況は
 - 村の介護事業で重視していることは



←本会議の動画はこちらから！

とよおかネットワーク・ホーム 検索

【一般質問の申し合わせ事項】

- ・ 通告期限は議会運営委員会において会期日程を考慮しつつ、その都度協議、決定する。
- ・ 1 議員の発言時間は30分を限度とし、質問回数は制限しない。
- ・ 発言残り時間5分前に呼び鈴を1回、残り3分前に呼び鈴を2回鳴らす。
- ・ 発言内容は「回答を求める発言」であるか、「提言」であるか明確にする。

学校給食費・補聴器購入補助はいつから

答 今後村の最優先課題となる

前沢 光昭 議員



質問 現在学校給食費は6割補助が続けられています。当初村長はいきなりなことはできないが、いずれ無償化を行う旨の考えもたびたび見せていました。その後も小中学校の保護者・住民から期待の声が寄せられています。実施町村も増えてきました。

村長 毎年の積極的発言もあるが、いまだ無償化には踏み出していない。現時点の考えを村民にわかりやすく説明したい。

村長 毎年予算を決めるとき小中学校から先生方が見え詰めていく。その際「これほど子育てに手厚い村は初めてでありたい」との会話から始まる。校外活動に使うバス代補助、テスト代補助なども、今度子ども医療費の窓口負担の完全無料化も踏み切った。あまり一度にはできない。だん

だんというのが良い。わかりやすく言うのなら来年度に向けて、たぶん最優先課題になると考える。

質問 村長の考えはあった。県内に目を向けてみると給食費補助や無償は26自治体から30自治体まで広がり、財政規模の大きい中野市も行う。今や国政レベルでも議論される課題だ。今後期待します。

村長 続けて加齢性難聴補聴器補助についても村は否定していませんが、前回の答弁で周辺町村調査のうえ検討と答弁。対象となる住民のたたから「あの件はどうなった？」との声もあり。

この件でも現時点での村長の考えを伺う。
村長 各種の相談事業を通じて、難聴者の実態、要望の把握、近隣町村の動向など、どのような制度が望ましいか検討している最中だ。

制度設計などで今検討中。
質問 今後期待します。最近の新聞報道で「補聴器補助に交付金」と

P F A S の水質調査の結果は 答 物質の混入はなかった

質問 昨年の秋の国会でも問題になった、P F A S という化学物質について伺う。このテーマと中身は先ほどの堀本議員の質問ではほとんど言われています。

国会で約束された。これらの内容に基づく国県の指示や調査はあったか。

認知症の危険因子 (難聴の認知症発症リスク)

中年期 (45 歳—65 才)	
高血圧	1.6 倍
肥満	1.6 倍
難聴	1.9 倍
高齢期 (65 才以上)	
喫煙	1.6 倍
うつ	1.9 倍
不活動	1.4 倍
社会的孤立	1.6 倍
糖尿病	1.5 倍

出典：国立長寿医療研究センター

の記事が掲載。内容は介護予防対策に活用可能、加齢性難聴の財源とすることができるといふもの。内容についてわかれれば答弁を。健康福祉課長 新たに設けられた制度だが補聴器補助に直結するものではない。

建設環境課長 堀本議員への答弁内容同様に水質検査の結果は混入がなかったという結果がでるとともに、今後についても引き続き検査は続ける。

いじめに、行政的アプローチを。

答 そのつもりはない

唐澤 健 議員



質問 子供の自殺増ということが中日新聞の2月17日付の社説に掲載されて「小中高生の自殺者数暫定値が2024年527人となった。前年から14人増え、統計のある1980年以降で最も多い。」と報道がされている。感想をお聞きたい。

唐澤 健 将来のある子どもたちの自殺が増加していることは大変悲しいことだが、遺された家族、地域、さらに国の将来にとっても悪い影響を及ぼすと感じている。当事者に寄り添う仕組みを、学校をはじめ、社会全体で構築してそれを力強く押し進めていく必要がある。

質問 大阪府の寝屋川市におけるいじめゼロに向けたアプローチというものがある。市長部局監察課によるいじめ対応というものがあ

り、いじめを人権問題として捉え、被害者と加害者の概念を持ち、いじめを即時に停止させる行政的アプローチを確立させている。村で言えば監察係の設置についての考えをお聞きたい。

唐澤 健 この寝屋川市のいじめを人権問題として捉えて、被害者・加害者、これをはつきりさせてその関係で行政的アプローチをかけていく。そして調査し対応する。それによって即時いじめが停止され、また、学校職員の負担の軽減の効果が期待されるということを思います。寝屋川市は人口約23万人小中学校合わせて約40校ある大きな自治体であり、豊丘村の規模、あるいは子供や地域の状況は異なります。村では、村長が主宰する総合教育会議があり、児童生徒



吃音対策は

答 保健師に伝えている

質問 信濃毎日新聞によると、県下19市のうち、3歳児健診に吃音の検査項目がない5市があると報道されています。村では、3歳児健診における吃音の検査項目があるのかどうをお聞きたい。

健康福祉課長 令和元年までは吃音について「心配なし・心配あり」を尋ねる問診票を使用していました。その後、その他の問診項目等を含めて、見直しを行い、「話しこばにについて気になることがあるか」といった表現で、話し言葉全般について把握する問診としてお

りません。子ども課長 保育園に入園している3歳児健診対象の子どもさんで、話し方などに気になる様子が見られるときは、健診時にそれらも含めて診てもらえるよう、保健師に園から子ども様子を伝えています。特にマニュアル化はしておりません。

2027 年末蛍光灯製造中止に向け 照明器具の LED 化を進めねば

答 工事を伴わない器具取替もリフォーム補助の対象に

平澤 恒雄 議員



質問 国は「水銀に関する水俣条約」により、蛍光灯の製造と輸出入を2027年末までに禁止する。これとは別に村は「豊丘村地球温暖化対策実行計画」に基づき温室効果ガスを削減するため、照明器具のLED化を進めている。進捗を伺う。

総務課長 令和3年度から役場庁舎、保育園、小中学校、街路灯の全てと公共施設の一部をLED化してきた。防犯灯も更新の都度LED化している。今年度は中学校グラウンドや林原テニスコートの屋外照明のLED化を行っている。来年度で、残る公共施設や防犯灯のLED化は概ね終わる。

質問 2027年末に蛍光灯の製造禁止を知った小園自治会は、昨年村の補助を受けて集会所をLED化した。伴野区も検討中である。

質問 2027年末に蛍光灯の製造禁止を知らなかった小園自治会は、昨年村の補助を受けて集会所をLED化した。伴野区も検討中である。

村長 区長会などで、区や自治会施設のLED化を促すとともに、区や自治会向けに配布する補助金一覧において、照明のLED化を強調する。補助金が不足するようなら補正予算を組む。また、村内の事業所や家庭が所有する建物のLED化は、工事を伴わない器具取



大きく開いたマツタケが、
胞子を飛ばしてシロを増やす

替も含めて、リフォーム助成金事業の対象とする。特別枠を検討している。

各家庭にも3日分の食料備蓄を求めているが、
答 村は人口の5%に2日分の食料を備蓄する方針だが、人口の15%の3日分を備蓄している。

質問 村は「各家庭でも3日分（できれば1週間分）の食料を備蓄してほしい」としている。村の備蓄基準を伺う。

総務課長 地域防災計画により人口の5%に2日分が目安。人口約6500人の5%は約330人、2日分（6食）は約2000食となる。

質問 スフィア基準は、避難所にトイレが20人1基、生活空間は1人3.5㎡などとしている。見解を伺う。

総務課長 スフィア基準は、到底充足できていない。今後県と連携して対応していく。

マツタケ生産力の向上施策を行うべきでは
答 専門家の皆さんともしっかり研究する

質問 喬木村では実行委員会が「マツタケ生産力向上シンポジウム」を行った。見解を伺う。

質問 喬木村では実行委員会が「マツタケ生産力向上シンポジウム」を行った。見解を伺う。

産業振興課長 当村林務係長が参加した。マツタケ産地として住民意識の醸成と、産地を皆で維持・向上させる住民主体の取組であり、素晴らしいこと。

質問 当村においても、マツタケの生産力の向上を図る施策を行うべきではないか。

村長 どうしたらマツタケが出るのか、よく分かっていない。専門家の皆さんと話し合い、マツタケ生産力向上の施策について、しっかりと研究していく。

村の林業技術者養成構想の進展状況は

答 林業研修生を引き続き公募中、ぜひ志願を！

唐澤 克己 議員



他国の温暖化対策（インドのムンバイ）
公共バス全ての電動化をアピール

質問 村では地域おこし協力隊の制度を活用して林業技術者の養成を計画している。国が、温暖化防止の根本施策として森林経営管理制度を開始したが、その事業が林業技術者不足で停滞している折、村の構想は、まことに時宜を得ている。村に、林業事業者はどのくらいおられ、年齢層はどうなっているのか、さらに、独立した事業者の数は。

産業振興課長 令和2年の国勢調査では、林業従事者は合計18名で、

内訳は20代1名、30代3名、40代5名、50代6名、60代70代は各1名、年齢不明が1名となっている。独立した事業者については、3名と把握している。

質問 林業技術者養成の構想の説明を。

産業振興課長 地域おこし協力隊の制度を活用し、村が飯伊森林組合と連携して林業家として養成し、村に定着していただくことを目的にしている。協力隊制度により収入を保証し、林業の装備や資格の取得、メンタル面で

村の介護事業で重視していることは
答 予防と必要なサービスが利用できる体制づくり

も支援する。地域おこし協力隊員として採用後は林業研修生として森林組合に出向し、2、3年の実習を通じて必要なスキルを取得していただく。研修終了後は、森林組合に残ってもよいし、他へ就職しても独立した事業者になってもよい。

質問 この構想の進展状況と今後の見通しは。

産業振興課長 今年の1月7日から31日まで各種の媒体や手段を通じて公募したが、応募者はいなかった。その

質問 介護事業者が、物価高騰や人手不足等で苦勞されている。村内に介護を必要とする方は、どのくらいか。

健康福祉課長 村内でも燃料費補助の相談が寄せられた。そうした状況を踏まえ、県では1月の補正予算で、介護、医療、福祉施設に対し、価格高騰に伴う補助金が計上された。また、介護施設の人手不足も慢性的で、事業所から年に2、3回相談が寄せられ、村では人材紹介など、できる範囲の対応をしている。

質問 介護事業で村が重視している点は。

健康福祉課長 高齢者が住み慣れた場所で安心して暮らすことができる地域包括支援システムの構築を基本目標にしている。介護保険事業では、健康で生きがいを持って活躍できる環境整備や介護予防に努め、介護が必要になった場合には近隣町村の事業所との連携も視野に入れ、必要なサービス利用ができる体制づくりを重視している。

とよおか 議会だより 令和7年4月20日



佐原線 道路改良（林原テニスコート北）



3つの「あ」を守りましょう
R7年4月4日 南小学校入学式

議会だより110号 女性模擬議会に関する
モニターさんの声と回答の一部を紹介します

モニターの皆様からいただいたご意見は、毎回広報部会で確認し、お答えしています。議会モニターに関心のある方、議会へのご意見など、是非！お気軽に議会事務局へお寄せください。

臨時議会 5月12日

任期後半・折り返し
議長副議長選・委員会構成再編

6月定例会 開会6月2日
傍聴にお出かけください

新年度の土作りに緑肥（ライ麦等）を播きました。



野菜づくり教室 R6年度最終回（3月15日）

令和7年3月 竜神大橋の桁がつながりました。



村内みてある記



ご意見ありがとうございます

●良い試みだと思いました。
3人が違う立場からの問題提起で、本人たちが勉強になったと思います。今後、対象を広げてほしいです。
●なぜ、女性にのぞいたのだろうか。村に限らず、女性によるとか、女性目線でのことが多くあると思うが、本当に平等なのだろうか？職種、産業別でもこういう模擬議会をやっても良いのでは。
●頼もしい女性のみなさまの質問に驚かされました。かなりの勇気が要ったと思いますが、しっかりと対応した議会、答弁者も良かったです。

●模擬議会は日頃公の場で発言しづらい様々な立場の方に発言していただく機会として今後も取り組んでまいります。

第111号

下伊那北部事務組合の様子

副議長 井原 康明

令和7年2月20日に、令和6年度の第3回下伊那北部事務組合が開催され、予算執行の見込みおよび事業計画の報告や監査委員の選任が行われました。

○令和6年度、一般会計予算執行見込み
主に「リニアを見据えた北部まちづくり」や「火葬場の維持運営」などの事業執行による。

・歳入総額 47,934,071円
・歳出総額 45,695,861円
・差引 2,238,210円
○令和7年度事業計画 令和6年度と同様な事業計画であり、北部町つくりや、火葬場の維持運営が主となる。
○下伊那北部事務組合 監査委員の同意案件
・監査委員として、松川町議会議長が選任されました。

喬木村議会から豊丘村議会へ

下伊那北部ブロック議会へ

令和7年度下伊那北部ブロック議会の当番議会が、喬木村議会から豊丘村議会に変わりました。
丘村議会の課題はもちろん、北部5町村議会の課題についてもまとめ役となり、県などに陳情要望活動の中心を担います。

議会は、今、何しているの？

議会活動報告（1月～3月）

議長 片桐 忠彦



五稜の森

1月
3日 豊丘村二十歳の集い 全議員
5日 消防団出初式 議長 消防委員
7日 広報部会（議会だより編集会議）
9日 広報部会（議会だより編集会議）
10日 新春賀詞交歓会 全議員
15日 総務産建委員会 みんなの声回答検討
17日 下伊那町村議会議長会 飯田合庁
22日 議長会主催広報研修会（松本会場）広報部員
23日 議会改革検討委員会 全議員
27日 三遠南信サミット 豊橋市 議長
31日 豊丘村功労者表彰式 全議員
31日 定例全員協議会
31日 北部ブロック議会総会（喬木会場）全議員

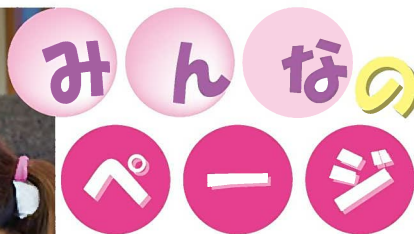
2月
4日 全員協議会 モニター募集について他
5日 農振協議会 正副議長・総務産建正副
5日 飯伊市町村議員研修会 鼎文化センター
6日 全議員
6日 社会文教委員会 慈恵園・はやし杜相談会
10日 リニア阿島北工区安全祈願祭 議長
12日 総務産建委員会 目安箱回答検討
14日 広域連合議会定例会 開会日 正副議長
18日 全国町村広報クリニック 東京 広報部員
19日 広報部会 モニター回答 広報部員
20日 県議会 第40回 定期総会 長野 議長
21日 北部総合事務組合議会全協・定例会 議長
27日 広域連合議会 消防環境委員会 議長
28日 定例全員協議会
3月（定例議会日程は未記載）
1日 史学会総会出席 議長
2日 豊丘村健康と福祉のつどい
5日 総務産建委員会 付託議案審議
6日 社会文教委員会 高額療養費制度研修
8日 有害鳥獣駆除対策協議会 総務産建正副
14日 広報部会 議会だより検討
15日 農村フォーラム21 全議員
17日 小学校卒業証書授与式 全議員
17日 総務産建委員会 村民の声回答の検討
19日 中学校卒業証書授与式 全議員
21日 議会改革検討委員会 全議員
25日 3保育園卒園式 全議員
26日 企業誘致委員会 正副議長・総務産建正副
27日 広報部会 議会だより編集
28日 戦没者追悼式 全議員

産後のお母さん
に寄り添う

産後ドゥーラ

「ギリシヤ語で他の女性を支援する
経験豊かな女性という意味です」

下澤朝美さん



《料理の一例》産後の体に
やさしいメニュー、ご家族
用などご希望に応じます。

伴野区上村にお住いの
下澤朝美さんをこ
紹介します。

■産後ドゥーラとは

産前産後のお母さん
に寄り添いサポートす
る専門家です。お母さ
んが安心して子育てで
きるよう、日々の暮ら
しを支えるお手伝い
(料理、掃除、洗濯、
シッターなど)を行いま
す。(妊娠期間中から
お子様が1歳半になる
まで)

■家族の笑顔のために

家庭の中心であるお
母さんが笑顔であるこ
とは家族みんなの笑顔
にもつながると信じて
います。保育士の経験
を経て、産後ドゥー
ラという職業がある
ことを知り、『お母さ
んをサポートする仕
事』という点に「これ
だ!」と思いました。

■私の産後の経験から

夜間授乳で寝不足、
精神が不安定に。涙が

止まらなくなり、長男
を投げようとしたこと
も。鬱になりかけてい
たのだと思います。産
後のホルモンの急激な
変化は自分ではコント
ロールできないことを
実感しました。だから
こそ、無理せずできる
だけ人の手を借りて、
お母さんは休むことに
専念していただきたい
です。

■私も2人の息子の育 児真っ最中です。

イライラしたり、
怒ったりは日常茶飯
事。夜、眠りについた
我が子の寝顔を見て、
反省する日々です。で
も、うまくいかないこ
とだらけですが、子ど
もに教えるというよ
り、様々な経
験を通して親
にさせても
らっているの
かなと感じて
います。サ
ポート先では
お母さんたち

と育児の話で盛り上が
ります。うまくいかな
いからこそ共感し合
い、私だけじゃないん
だと思えることでまた
育児をがんばれます。
豊丘村は子育て支援が
手厚いですね。とても
住みやすい村だと思
います。

村では、母子手帳
をお渡しする時に、
産前産後支援事業と
して紹介していま
す。支援が必要な方
には、家事育児支援
利用に1,000円
券を10枚お渡しして
います。
お母さんご家族
の笑顔のために、ぜ
ひご利用ください。



編集後記

▼多くの花が村内を
彩っています。この後、
桃、梨、リンゴなども
咲き誇る良い季節を迎
えます。ここ数年の気
候変動により果実の収
穫に影響を与えていま
す。今年は影響の少な
い、実り多い収穫期を
迎えらるることを願ひ
ます。▼現在の編集委
員で作成する最後の広
報です。読みやすい公
報を目指し研修やモニ
ターさんの意見を聞き
編集してきました。さ
らに読みやすい広報を
目指し取り組みたいと
思います。

(武田 徹)

発行責任者

議長 片桐 忠彦

広報部会

部長 壬生眞由美
副部長 堀本 丈文
部員 武田 徹
部員 酒井 浩文
部員 唐澤 健
部員 井原 康明